

計画改定に向けてのご意見等

ご意見等

現行の計画に何か問題があるというわけではないが、条例で定められている第3章の基本的施策(男女共同参画推進計画)に表現を合わせた計画の方が、条例に基づく取組だということが分かりやすく、取組や目標も絞りやすいと思う。現行の取組は、行政として男女共同参画推進がなくても従来から行っている、または行うべき市民サービスの範囲なのか、本条例の施行に基づく新たな施策なのか区別が付きにくいものがある。目標は条例の目的のために、絶対達成しないといけない項目に絞って目標にしてはどうか。また、庁内で完結する取組と、市民生活に直接関係する取組を区分し、「庁内における男女共同参画推進」という基本目標を設け評価できるようにした方が良いと思う。

取組をした結果の検証が重要。何に効果があって、何に効果がないのかを現地での聞き取りなどの時間と人員が必要。もし現状で時間と人員が割けなければ、取組数を減らして注力すべき取組を増やすことも検討が必要かと思われる。

書面を見ただけでは評価ができない。申し訳ないというのが正直な気持ち。

移住促進、労働人口確保といった施策担当部署ともコラボした施策立案をお願いしたい。特に強化すべきは基本目標3「家庭や働く場においてジェンダー平等を実現しましょう」であり、これを支える基本目標1「一人ひとりの人権が尊重される社会をつくりましょう」、基本目標2「DVやハラスメントのない社会をつくりましょう」を重点的に強化していただきたい。また、基本目標5「生涯にわたる健康生活を充実させましょう」について、次期プランでは、もう少し男女共同参画にフォーカスした取組を企画できればと思う。

私たちをとりまく環境も変化しているので、それに合った事業内容や広報で取組みを進めてほしい。

少子高齢化が進む中、男女共同参画は避けられない課題。市の女性参画はかなり進んできたが、十分とは言えない。計画通りに女性参画が困難な状況があれば、明らかにして解決を図っていくべき。啓発活動は重要、若い年代を中心に幅広く実施すべき。今回のアンケートにより市民の意識変化はわかると思うが、啓発活動の際には参加者の意見感想を聞くなどして取り入れ、効果的なものとなるよう見直してほしい。